

11/12 国際理解講演会【1年】

今年度の英語スピーチコンテストでは、先輩たちの努力の成果が実り、県大会で審査員特別賞受賞という好成績を残しました！1年生の校内レシテーションコンテストも非常にハイレベルな大会となり、次なる目標は、来年度2年生でのスピーチコンテストです。

11/12(火)に神戸大学 大学教育推進機構 教授 石川慎一郎先生をお招きして、国際理解講演会を実施しました。「AIの時代になぜ今、英語を学ぶのか」や「論理的なスピーチを書くために必要なこと」等をテーマに All English でご講演頂きました！様々な「WHY?」の問いかけに、みんな一生懸命考えていましたよ！！来年のスピーチ作成に向けて、新たな課題が見つかったようです。

ご講演は、All English で！！



AIではなく、人間に
できることは、何だろう？



なぜ今、英語を学べないのか？





様々な WHY?WHAT?に
ついてしっかり考えました！



来年の
スピーチコンテストに向けて
気持ち新たに頑張ろう！！

<生徒感想文より>

★今、人間に必要とされている4つの力のうちの「問題解決する力」というところで、私は問題を考える前にスマホを使っていたので、直そうと思いました。★スピーチコンテストに向けて、自分のアイデアに自問自答を繰り返し、今のことだけでなく未来で起こりうることに目向けながら、スピーチを作っていこうと思いました。★今、考えているスピーチのテーマが少し大きすぎる問題なのかもしれないと、考え直すことができました。これから解決策を考えるときは、自分で自分の意見に反論をして、より良い意見を出せるようにしていきたいと思います。★AIに仕事が奪われることはニュースで聞いたことはありましたが、AIに使われる人間になるのではなく、これからはAIの本質を理解し、AIを使いこなせる人間になりたいです。★英語は発音や流暢さが重要だと思っていましたが、聞き取りやすく話すことも大事だと気づき、自信を持てました。★先生の英語はとても聞きやすく引き込まれたので、発表の仕方にも工夫したいと思いました。★私は、何でも共感してしまうのが良いところであり、悪いところです。人に言われたからこう思う、ではなく、しっかり自分ならではの意見をもって、周りに流されないようになりたいです。